

兵庫県立福崎／播磨福崎高等学校  
図書だより



2026年 6月号

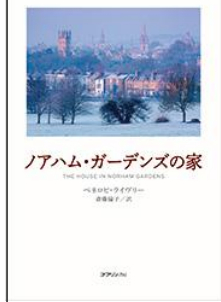
【2026読書感想文コンクール 課題図書 図書室にあります!】



・『スイッチュ!』

藤ノ木優 著・文・その他 徳間書店

自分にもきっと新しい可能性がある。運動が苦手なキャプテンと骨折したエース。ふたりの絆が奇跡を起こす、青春バスケット小説。



・『ノアハム・ガーデンズの家』

ペネロピ・ライヴリー 著 斎藤倫子 訳 ゴブリン書房

1970年代のオックスフォード。古い家に大おばと暮らすクリアは、物置で見つけた異国の楯をきっかけに、奇妙な夢を見るように……。



・『平和のうぶごえ「原爆の子」として生きた80年』

早志 百合子 著 毎日新聞出版

世界中で読み継がれる、広島の子供の体験手記『原爆の子』。最晩年を迎えたその執筆者らがいま伝えたいこと。

感想文コンクールへの応募については、来月号でお知らせします。

令和8年度 前期図書室開室予定表

昼休み(毎日)12:50~13:10、放課後(月・水・金)15:40~16:50

月曜日		火曜日(昼のみ)		水曜日		木曜日(昼のみ)		金曜日	
6/22	○	6/23	○	6/24	○	6/25	○	6/26	○
6/29	○	6/30	○	7/8	/	7/9	○	7/10	○
7/13	○	7/14	○	7/15	○	7/16	○	7/17	/

新着図書

- 『完璧な病室』 小川洋子
- 『自己との対話 社会学者、じぶんのAIと戦う』 吉見俊哉
- 『言語学者、生成AIを危ぶむ 子どもにとって毒か薬か』 川原繁人
- 『ガラスの街』 ポール・オースター
- 『カフェーの帰り道』 嶋津 輝

生成AIのベビ  
ーユーザーは  
ぜひ!

【図書委員おススメの本】

今回はくほっこりする作品・〈ラブストーリー〉を紹介します。  
なお、書名の前に◎がついているものは、図書室にもあります  
(貸出中の場合もあります)。

◎『恋文の技術』 森見登美彦

人生の荒海に漕ぎだす勇気を持たず、波打ち際で右往左往する大学院生・守田一郎。教授の差し金で、京都の大学から能登半島の海辺にある実験所に飛ばされた守田は、「文通武者修行」と称して、京都にいる仲間や先輩、妹たちに次から次へと相談に乗り、喧嘩をし、説教を垂れる日々。しかし、一番手紙を書きたい相手にはなかなか書けずにいるのだった

【おすすめポイント】

これまでにあまり読んだことのない文の書き方、物語の展開のされ方がクセになります。次のページをめくる手が止まりません。森見登美彦先生の作品はどれも独特のリズムのような物を感じますが、この作品はまた違う味がします。とてもくだらない手紙を書きたくなる。そう思う作品です。(1年生)

◎『旅猫リポート』 有川ひろ

主人公の悟は、ある事情から彼の愛猫であるナナを手放さなくてはいけなくなっ  
てしまいました。ナナの新しい飼い主を探すために、悟とナナが日本各地を巡る旅に  
出るというお話です。

【おススメポイント】

物語が猫であるナナの視点で描かれています。ナナの少し皮肉屋っぽくも悟との  
強い絆のわかるセリフは読んでいてとても楽しいです。(3年生)

◎『ツバキ文具店』 小川糸

文具店を営む雨宮鳩子は、代筆屋でもあります。幼少のころから先代の祖母に  
育てられ、厳しくしつけられました。一時は家を出て暮らしていましたが、先代が亡く  
なったことをきっかけに後を継ぎました。(略)

【おススメポイント】

手紙の代筆という現代ではあまり見ない仕事をする主人公。感謝の手紙や縁切  
りの手紙など、いろいろな人の「代理」を行うことで、主人公自身が見ないようにし  
ていた過去と向き合い、成長していく物語です。小川糸さんの人気作品でシリーズ  
化もされており、この本を読み終わったあとには、大事な人に手紙を書きたくなる、そ  
んな心温まる一冊です。図書室にもあるので、ぜひ手に取ってみてください。(3年  
生)

◎『コンビニ人間』 村田沙耶香

マニュアル通りの「コンビニ店員」として生きること社会の一部になれると信じ  
る彼女が、周囲からの普通への圧力と葛藤する姿を描いた物語。

【おススメポイント】

主人公が周りの普通と自分の普通の違和感を持ちながら生活しているのを見て、  
普通とは何なのかを考えるきっかけになった。普段の生活ではなかなか考えること  
はないと思うので新鮮な気持ちになれてよかった。(2年生)

→「論理国語」の教科書で、村田さんの作品を読んだ人も多いのでは？

**小冊子「高校生に読んでほしい本50冊」を1・2年生に配布します。  
文化祭が終わり、期末考査が迫っていますが、「夏休みにどんな本を読もうか  
な??」を考えてみる参考にどうぞ。3年生の小冊子希望者は図書室まで。**

◎『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛

現代の女子中学生である百合が、1945年の戦時中にタイムスリップし、特攻隊  
員の青年・彰と出会い、恋に落ちていく物語。

【おススメポイント】

・戦争の苦しさや悲しみ、そして同時に周りの人の心の温かさや思いやりを感じら  
れます。百合のまっすぐな性格、彰の優しく強い心といった登場人物像もすごくい  
いと思いました。最後の章は悲しい結末で終わってしまうけど、この出来事以降の  
百合の生き方や決意などが心に残りました。ぜひ読んでみてほしいです。(1年生)

・最初は普通の恋愛小説だと思っていたのに、読み進めるほど物語に引き込まれ  
ます。百合と彰の切ない関係や、戦争によって変わっていく日常に胸が苦しくなりま  
す。「もし自分がこの時代に生きていたら」と何度も考えさせられ、最後には自然と  
涙が出ました。読んだ後もずっと心に残る、本当におすすめの一冊です。(2年生)

・恋模様を見ることができ、ドキドキすることが出来ます。その一方戦争の悲惨さ  
を知ることができ、戦争について深く学べる本でもあります。こちらの本は映画化も  
されているのでおすすめです! (1年生)

→毎年人気の作品です。

『わたしが、恋人になれるわけじゃないじゃん、ムリムリ!(※ムリじゃなかった!?)』 みかみてれん

主人公・甘織れな子とはある陽キャ女子グループ「クインテット」の一人だ。ただ、  
れな子は根っからの陰キャで毎日苦勞して過ごしていた。ある日「クインテット」の一  
人、王塚真唯から告白されて…!?

【おススメポイント】

恋愛は男女です、という考えは古いです!!この本では女子×女子の日常ラブコ  
メディィーが展開されています。ぜひ、この本で新たな扉を開きましょう!! (3年生)

◎『君の臍臓を食べたい』 住野よる

無気力な高校生の僕は、クラスで人気者の桜良が重い病気を抱えていることを  
知る。秘密を共有するうちに、正反対の二人の距離は少しずつ縮まっていく。

【おススメポイント】

感動したいならこれ!難しい言葉も少なく読みやすいのに、「生きること」の大切  
さをしっかり感じられる一冊です。(2年生)